



紫陽花

2022TGALメルマガ6月号



グミの実

いつもメルマガをご覧いただき、ありがとうございます。

6月は「環境月間」、6月5日は「環境の日」です。
これは、昭和47年6月5日からストックホルムで開催された
「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。

環境に関するイベントが各地で開催される予定ですので、ぜひ参加して
みて下さい。

鹿児島地方気象台は5月11日、奄美地方の梅雨入りを発表しました。
雨でジメジメした季節が、いよいよやってきます。
同時に、鮮やかな「紫陽花」を楽しめる時期でもあります。

これから暑くなってきますので、熱中症に気を付けてお過ごしください。

- ※1 [青文字下線](#)は、「Ctrlキーを押しながらクリック」すると、リンク先が見られます。
- ※2 このメルマガの内容は、興味のあるお知り合いの方に転送等されても構いませんので、お気軽にお使いください。
- ※3 このメルマガは社内掲示したり、閲覧したり、社内転送などを行って、社内の環境学習等にお役立てくだされば幸いです。

『気候変動適応法と緊急事態対応』

気候変動対策として、「緩和」と「適応」が必要です。

「緩和」：原因となるCO₂等を削減また植林等でCO₂吸収量を増やすことです。

「適応」：自然生態系や社会・経済システムを調整することにより、気候変動の悪影響を軽減する（または気候変動の好影響を増長させる）ことです。

気候変動の影響がすでに顕在化し、今後深刻化が予測されていますので、国内では2018年に「[気候変動適応法](#)」が制定されています。

1. [気候変動適応法](#)での総合的推進

- ・国、地方公共団体、事業者、国民が担うべき役割明確化
- ・国は農業や防災等の各分野の適応を推進する気候変動適応計画を策定。その進展状況について把握・評価方法を開発。
- ・気候変動影響評価をおおむね5年ごとに行い、その結果等勘案して計画を改定。

2. 情報基盤の整備

- ・適応の情報基盤の中核として[国立環境研究所](#)を位置づけ。

3. 地域での適応の強化

- ・都道府県及び市町村に、地域気候変動適応計画策定の努力義務。
- ・地域において、適応の情報・提供等を行う拠点（[地域気候変動適応センター](#)）機能を担う体制を確保。
- ・広域協議会を組織化し、国と地方公共団体等が連携して地域における対応策を推進。

4. 適応の国際展開等

- ・国際協力の推進 ・事業者等の取組み、適応ビジネスの促進

日本で影響が既に生じている、またはその恐れがある主要な7つの分野として、「農業、森林・林業、水産業」「水環境・水資源」「自然生態系」「自然災害・沿岸域」「健康」「産業・経済活動」「国民生活・都市生活」が掲げられ、適応策が推進されています。企業として、[気候変動適応ビジネス](#)として取り組むところもあります。

●中小企業での緊急事態対応

ISO14001・KESステップ2・EA21では、緊急事態対応の要求項目があります。

一般的には、火災・地震・油漏れ等の緊急事態が想定されていますが、気候変動適応としての水害・台風などを想定し、事業所、現場、従業員の通勤途上・家庭での緊急事態対応をルール化等しているところははまだ少数です。

[事業継続計画（BCP）](#)とも絡めて下記のような点を検討・推進ください。

- ・緊急事態対応として台風・水害などの想定とルール化
- ・緊急事態体制と責任・連絡網・対策資材など
- ・定期的なテストや見直し・教育
- ・通勤途上、家庭で自助・共助・公助の観点から対策 等

環境経営事業所訪問記

株式会社デリカフレンズ



鹿児島工場の全景

<主な業務内容>

- コンビニエンスストア向け弁当・おにぎり・調理パン製造

<EA21 登録日>

2018年9月



弁当・おにぎりなど

今回、セブン・イレブンで販売される弁当・おにぎり等を製造する株式会社デリカフレンズを訪問しました。

九州に 3 製造拠点があり、福岡県筑後市に本社・筑後工場、佐賀県杵島郡に佐賀工場、鹿児島県始良市に鹿児島工場があり、九州全域をカバーしています。

経営方針

「お客様に安全で安心そして美味しい商品を提供する企業でありたい」という基本理念のもとに 1998 年に創業しています。

九州の地場商品の発掘や商品開発への取組み、徹底した品質管理により、安心・安全な商品づくりを推進し、「新しい食文化」を提供しています。

EA21 はまず 2018 年に鹿児島工場からスタート。

2021 年には、本社・筑後工場、佐賀工場に拡大しています。

また、食品の安全性の向上と品質管理を徹底するために、5S や HACCP に取り組んでいます。



製造工程

環境改善の取組み

1. CO2 削減

食品製造設備・温度管理設備等が多く、デマンドコントロールでエネルギー管理し、設備稼

働時間をずらす等の工夫をしています。

製造設備の省エネ型への順次更新を進め、照明のLED化と省エネエアコンに更新しています。

2. 廃棄物削減

原材料の包装プラスチック等が多く、きれいなもの・汚れたものに分別して、きれいなものは油化しています。

また、自社商品の包装はプラスチック使用量が少なくするように設計した包装設備を導入しています。

3. 食品廃棄物削減

工程などで発生する食品廃棄物は、できるだけ少なくなるように歩留向上に努め、廃棄物になったものは全て堆肥にリサイクルしています。パンの耳は豚の餌になっています。

4. 水削減・排水処理

食品製造工程では多量の水を使用しますが、水削減のために節水コマ・バルブ等を活用しています。

工程で使用した水は、排水処理施設で微生物分解して、きれいな水にして排出されています。

5. 5S活動など

従業員の約1/3はベトナムからの実習生・留学生です。

またネパールからの実習生もいます。

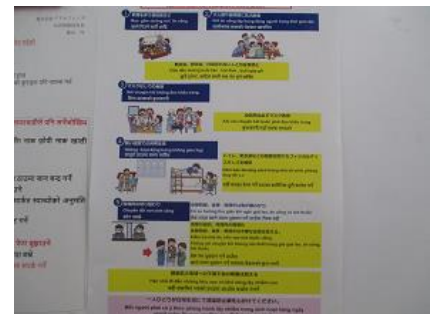
工程は整然と整理され、壁には図入りの作業標準などが分かりやすく掲示されていました。



金属検出機運用手順



排水処理施設



わかりやすい作業標準の表示

これからの活動

お客様の嗜好にあわせた商品をタイミングよく開発・製造していくとともに、IT化等生産性を高め、社会的に存在感のある企業を目指していきたいとのことです。

貴重なお時間に、取材にご協力いただき、本当にありがとうございました。

KES 新規・継続登録された事業所です



≪KES 継続登録事業所 4月≫ステップ2

事業所名	所在地	登録年月日	事業内容	訪問記
株式会社メイホー成形品製造部	福岡県直方市	2005/5/1	プラスチック成形品の製造並びに複合成形品の製造と、プラスチック成形金型およびプレス加工金型の設計と製作	



グリーンオフィスかごしま（環境管理事業所）補助金のご案内

鹿児島市では、環境に配慮した事業活動に取り組んでいるグリーンオフィスかごしま（環境管理事業所）をサポートするため、LED照明、デマンド監視装置、エアコン等の環境にやさしい設備を設置する場合に設置費用の一部の補助を行っております。

(1) 補助金交付の要件

- (1) 補助金の交付申請日及び交付日において、環境管理事業所としての認定が有効であること。
- (2) 鹿児島市環境保全条例第40条に基づく報告がなされていること。
- (3) 補助金の交付申請の日において、納期の到来している市税を完納していること。
- (4) 設置する設備について、他の補助を受けていないこと。

(2) 補助金の額

補助交付対象経費の2分の1に相当する額で、1事業所当たり20万円が限度。

(3) 申請の受付

- ・受付期間：**人気が高く、すぐに打ち切りになります。早く準備・申請ください。**

**令和4年6月13日（月曜日）から同年6月30日（木曜日）まで
（土曜日、日曜日及び休日を除きます。）**

・受付時間

午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで（正午から午後 1 時までの時間を除きます。）

(注意) 工事完了後、令和 5 年 3 月 31 日（金曜日）までに実績報告書の提出が必要となります。

※補助金の交付は、1 事業所につき 2 回を限度とします。（補助金額の合計は 20 万円を限度とします。）

HP・詳細：

<http://www.city.kagoshima.lg.jp/kankyo/kankyo/hozen/machizukuri/kankyo/ondanka/kanrijigyosho/support.html>

鹿児島県は、中小事業者が省エネ設備等を導入する経費を支援します！

現在、6 月から 9 月まで募集予定で具体化を検討中です。6 月中旬に広報・募集予定です。

対象となる設備等

- ・省エネ設備（LED 照明、空調設備等）
- ・エネルギーマネジメントシステム（EMS）機器 など

省エネ補助金

上限額：300 万円

設備等の要件

- ・専門的な省エネ診断において提案されたものであること
- ・既存設備の更新であること（EMS 機器等を除く）・新品（未使用品）であること
- ・国の補助金又は県の他の補助金を併用するものではないこと など

補助率

種類	認証・登録	補助率	補助上限額
EMS 機器以外	あり	2 分の 1 以内	300 万円以内
	なし	3 分の 1 以内	200 万円以内
EMS 機器	あり	2 分の 1 以内	150 万円以内
	なし	3 分の 1 以内	100 万円以内

注「認証・登録」とは、環境マネジメントシステム（ISO14001、エコアクション 21 及び KES・環境マネジメントシステム・スタンダードに限る。）の認証・登録をいいます。

詳細について

- ・ご不明な点がございましたら、[県庁商工労働水産部エネルギー対策課](#)までお問合せください。（電話：099-286-2727）

補助金検討の事業所は、エネルギー管理士による省エネ診断等が必須となっていますので、フリーのエネルギー管理士 3 名が在籍する当 NPO 法人にご連絡ください。

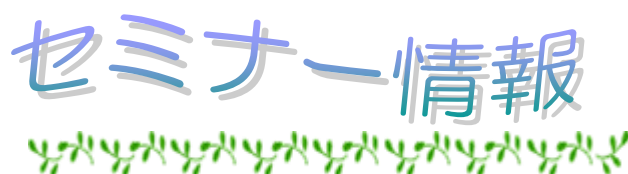
令和元年度補正・令和3年度補正「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進

補助金」の公募開始

業況の厳しい事業者や、デジタル・グリーン分野で生産性向上に取り組む事業者に対して、通常枠とは別に、[回復型賃上げ・雇用拡大枠] [デジタル枠] [グリーン枠]を新たに設け、補助率や補助上限額の優遇により積極的に支援します。詳細は公募要領等をご覧ください。

公募期間：応募締切：令和4年8月18日（木曜日）17時00分（11次締切）

詳細・HP：https://www.kyushu.meti.go.jp/support/2202/220222_1.html



事業所でのSDGsの進め方講座 初級編

SDGsとは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

ある企業では、SDGsを人材採用時のPRに繋げて人手不足を補い、また販売の促進や社会貢献活動の一環として社員教育にも活かしています。

これからSDGsを取り入れた持続可能な環境配慮型経営を実践していこうと考えている事業所のための初級講座です。

日 時：2022年6月30日（木） 10:00～12:00

場 所：かごしま環境未来館 2階多目的ホール

講 師：久留 正成（NPO法人エコサポート T GAL 理事長）

対 象：鹿児島市・日置市・いちき串木野市・始良市のいずれかの事業所

定 員：20人（応募者多数の場合は抽選）

受講料：無料

準備物：筆記用具、飲み物、マスク

申込締切：2022年6月21日（火）

詳細・HP：[未来館講座 220630.pdf \(tgal.org\)](#)

おやまんくち (地名は「大山之口」だが、地元の人はそのように呼ぶ。)

今年もコロナで二渡ホタル舟は中止ですが、5月中頃からホタルは飛んでいます。先日、おやまんくちに泊まり込み 19-21 時に大山之口川のホタルを鑑賞しました。

川沿いにある杉の木は、クリスマスツリーのようにホタルの光が点滅し、川は全体的にポーと光ったり暗くなったり、カエルのバックコーラスがあっただけで光のオーケストラでした。また、山に囲まれてぽっかりあいた空は満天の星で、絶景でした。

5月初めは、ツツジ・アザミなどが咲いていましたが、今は紫陽花が咲き始め、アマリリスが真っ赤に咲いています。

果樹は、グミ、ビワ、桃、ブルーベリー、ミカン、梅の実がついています。

グミの樹は植えて3年して昨年初めて数個実をつけたので、鳥にとられないようにネットをして、やや渋いグミの実を久しぶりに食しました。

今年は、数十個実がついたので、数個実をもいで食べて、多少は鳥に食べられてもよいだろうとネットはしていませんでした。

ところが、1週間してグミの樹を見たら、幻だったのではと思うほど一個も実がありません。近くの人が、「鳥が来て食べていたよ」と教えてくれました。全く鳥を甘く見ていました。

実が数個付いた桃の幼樹には、用心してネットをつけました。

ビワは、急遽たくさんもいで近所に配りました。

梅は、台風で倒れた大木の生き残りの枝についている梅をとり、一瓶シロップにしました。

柴犬・蘭は、雨の日は散歩を嫌がります。

最近、夏バテが始まったのか散歩中も道路に座り込んで動かないことが増えてきました。

時には、おすましすることがあります。



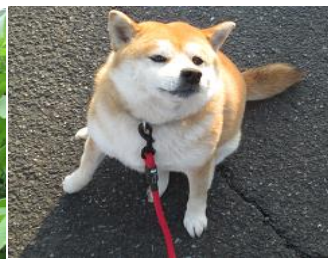
アザミ



アマリリス



桃の実



おすまし

● **環境・SDGsテレビ番組**（添付資料）

6月の放映予定を添付します。（☆ホームページにも掲載します☆）

社内・ご家庭での環境学習にご活用ください。

☆活用方法☆

- ①社内に掲示 ②コピーして回覧 ③Eメールで社内送付
- ④環境テレビ番組を録画して全員で鑑賞学習
- ⑤家で見た環境・SDGsテレビの感想を話す ⑥顧客・他社・知人にも紹介 など

NPO法人エコサポートTGAL(ティガル) 理事長 久留 正成

Think Globally Act Locally（地球規模で考え、地域で足元から実践）

活動推進の考え方：環境＝経営＝人づくり＝地域づくり 設立：2003年8月

事業所・家庭・自治体での環境経営・省エネ・ゼロエミッション等の促進と環境人材を育成することにより、地域の環境保全と活性化を目指す、環境経営審査員・エネルギー管理士・電気主任技術者・環境カウンセラー等で構成する環境・エネルギーの専門団体です。

また中小企業診断士・技術士・ISO14001やISO9001審査員・ITコーディネータ等の専門家も多く、ご相談に対応しています。

事務所：鹿児島市長田町 18-36 エフ・リベルテ・ナガタ 1F

(Tel) 099-223-6425 HP: <http://www.tgal.org/>



主な環境活動：環境まちづくり・人づくり（環境の視点で中小企業と地域の活性化）

- ①KES協働機関活動：KES構築講座・セミナー・ソサリ・審査・交流・情報発信等
- ②EA21・鹿児島市環境管理事業所の普及：セミナー・ソサリ・審査等
- ③環境教育（事業所・市民・学校）・エコ検定普及・出前講座・自由研究支援等
- ④環境経営・環境改善・環境ビジネス・省エネ・SDGsの支援等
- ⑤環境まちづくり・地方創生の支援等

「環境経営」での変革ステップの支援

- ① 紙・ゴミ・電気・水・自動車燃料・化学物質等環境負荷の削減、グリーン購入
- ② 品質・コスト・安全性・人材育成等生産性向上による環境負荷削減、環境配慮事業
- ③ 生物多様性・自然保護（楽しく面白く活動を推進・差別化・地方創生）
- ④ 人の採用・育成、技術伝承、働き方改革、健康経営、BCP（事業継続計画）、情報発信等
- ⑤ SDGs、RE100、経営計画、経営革新、事業承継、地方創生等